教育研究評議会議事録 (第235回)

日 時:令和6年3月28日(木) 15時00分~16時22分

場 所:事務局第一会議室及びオンライン会議

出席者:小川、藤代、喜多、水野、小藤田、山本、松岡、海妻、宮川、林、横山、境野、 八代、伊藤、木村(賢)、田代、村上、南、木村(直)、宮本、織田、清水、天木、

柴垣、小林、萩原、木崎、小出

欠席者:松林、成田、澤井

配付資料

議題1 国立大学法人岩手大学経営協議会学外委員(案)

議題2 今和7年度学部改組計画について

議題3 国立大学法人岩手大学大学院学則の一部改正について

議題4 教育学研究科の学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程編成・ 実施の方針(カリキュラム・ポリシー)の変更について

議題5 総合科学研究科理工学専攻の教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)の変更について

議題6 令和7年度岩手大学入学者選抜における募集人員及び実施教科・科目等の一 部変更について

議題7 岩手大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要 領の一部改正について

議題8 国立大学法人岩手大学安全衛生委員会規則の一部改正(案)について

報告1 学生の懲戒について(上申) 岩手大学学生の懲戒に関する規則

報告3 令和7年度以降の教養教育科目について

報告4 教育研究施設長等及び学部長等の任命について

報告5 教員人事に関する報告について

報告6 事務組織における電子決裁の導入について(報告)

報告7 役員会報告(第559回)

報告8 経営協議会報告(第88回)

報告9 学長・副学長会議報告(第284回~286回)

報告10 令和5年度入試委員会(第7回・第8回)記録

報告11 令和6年度入学試験実施状況【学部】【大学院】

議事に先立ち、前回議事録について、原案のとおり確定することとした。

議題

1. 国立大学法人岩手大学経営協議会学外委員について(変更)

学長から資料に基づき、国立大学法人岩手大学経営協議会学外委員について、第23 4回教育研究評議会において審議・了承されたが、岩手県副知事の交代により八重樫委員から佐々木委員に変更となることの説明があった。

審議の結果、原案のとおり了承した。

2. 令和7年度学部改組計画について

藤代理事から資料に基づき、令和7年度学部改組計画について、事前相談に関する資料の提出期限と提出書類、設置報告に関する資料の提出期限と提出書類についての説明があり、今後のスケジュールについて共有すると共に、現在作成済みの改組に関する資料について確認を行った。

審議の結果、原案のとおり了承し、文部科学省への提出に向けて書類の準備を行うことを確認した。

3. 国立大学法人岩手大学大学院学則の一部改正について

喜多理事から資料に基づき、国立大学法人岩手大学大学院学則の一部改正について、 科目の見直しによる修了要件単位数の変更に伴う改正であることの説明があった。

また、学長から、本件は当会議終了後の役員会の審議を経て、令和6年4月1日から施行する旨の付言があった。

4. 教育学研究科の学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)の変更について

喜多理事から資料に基づき、教育学研究科の学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)の変更について、より 実践的力量を備えた教職員を養成するため、教育実践研究の科目化と選択科目の修得単位減及び子ども支援力開発プログラムの解消に伴う変更であることの説明があった。

審議の結果、原案のとおり了承し、教育学研究科の令和6年度入学生から適用することを確認した。

5. 総合科学研究科理工学専攻の教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)の 変更について

喜多理事から資料に基づき、総合科学研究科理工学専攻の教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)の変更について、科目の削除に伴う修正であることの説明 があった。

審議の結果、原案のとおり了承し、総合科学研究科理工学専攻の令和6年度入学生から 適用することを確認した。

6. 令和7年度岩手大学入学者選抜における募集人員及び実施教科・科目等の一部変更に ついて 喜多理事から、令和4年12月22日に公表済の令和7年度岩手大学入学者選抜における募集人員及び実施教科・科目について、令和7年度学部改組計画に基づき一部変更を行うこと並びに変更内容を公表することについて提案があった。また、資料に基づき、入学者選抜における募集人員及び実施教科・科目の変更点、加えて理工学部、農学部、獣医学部のアドミッション・ポリシーの変更内容について説明があった。

審議の結果、原案のとおり了承した。

なお、学長から本件については、令和6年4月中に公表を行う予定であることの付言があった。

7. 岩手大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する教職員対応要領の一部 改正について

喜多理事から資料に基づき、岩手大学における障害を理由とする差別の解消の推進に 関する教職員対応要領の一部改正について、障害者差別解消法の改正に基づく提案であることが述べられ、対応要領の改正箇所について説明があった。

審議の結果、原案のとおり了承し、令和6年4月1日から施行することとした。

8. 国立大学法人岩手大学安全衛生委員会規則の一部改正(案) について

法人運営部長から資料に基づき、国立大学法人岩手大学安全衛生委員会規則の一部改正(案)について、労働安全衛生法の改正等に伴う改正の提案であることが述べられ、改正箇所について説明があった。

審議の結果、原案のとおり了承し、令和6年4月1日から施行することとした。

9. その他

なし

報告

1. 学生の懲戒について

理工学部長から資料に基づき、試験において不正行為をした学生の懲戒について報告があった。

2. 内部質保証体制における自己点検・評価の実施結果に基づく検討事項への対応状況に ついて

藤代理事から、内部質保証体制における自己点検・評価の実施結果に基づく検討事項への対応状況について、資料に基づき令和8年度受審予定の認証評価に向けた各担当部局での検討事項への対応状況について報告があった。

3. 令和7年度以降の教養教育科目について

喜多理事から、第234回教育研究評議会にて報告した際に意見が出された令和7年 度以降の教養教育について、教務委員会で検討を行い、一部修正することについて資料 に基づき報告があった。

4. 教育研究施設長等及び学部長等の任命について

学長から資料に基づき、教育研究施設長等及び学部長等の任命について報告があった。

5. 教員人事に関する報告について

教員人事について、資料に基づき理工学部長及び農学部からそれぞれ2件、教育学研究 科から1件の報告があった。

6. 事務組織における電子決裁の導入について

法人運営部長から資料に基づき、令和6年4月1日から事務組織において電子決裁システムが導入されることに伴い、部局長にも同システム利用についての協力依頼があり、次いでシステムの使用方法について説明があった。

- 7. 役員会報告について
- 8. 経営協議会報告について
- 9. 学長・副学長会議報告について
- 10. 入試委員会報告について

資料のとおり。

11. 入試結果の報告について

喜多理事から配布資料並びに机上配布に基づき、令和6年度入試の実施結果について 報告があった。

12. その他

・学長記者会見について

総務広報課長から口頭にて、令和6年4月3日に実施する学長記者会見について、 理事、副学長並びに各学部長に会見への同席について依頼があった。

・金沢大学長との意見交換について

学長から口頭にて、令和6年3月29日に金沢大学長とオンラインにて、能登半島 地震の復興活動についての意見交換を行う予定であることが述べられ、東日本大震 災の復興活動に関する経験や活動等について伝えること、また、今後、本学として協 力していきたいことに加え、部局の協力が必要となった際には、教育研究評議会を通 して協力依頼を行うこと等が述べられた。

・委員の終了(退職・任期満了)について 学長から、教育研究評議会委員の任期終了者(退職・任期満了)について報告があった。

最後に、学長から、次回の教育研究評議会を4月25日(木)の15時から開催することが述べられた。